

2021年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

2020年7月31日

上場会社名 ユタカフーズ株式会社 上場取引所 東名

コード番号 2806 URL https://www.yutakafoods.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)橋本 淳

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長 (氏名) 岸本 一人 TEL 0569-72-1231

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

() ===================================									
	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2021年3月期第1四半期	5,540	9.8	405	34.3	456	29.7	294	19.9	
2020年3月期第1四半期	5,044	7.0	301	0.2	351	1.7	245	2.6	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	42.41	
2020年3月期第1四半期	35.37	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	22,683	19,881	87.6	2,861.35
2020年3月期	22,849	19,726	86.3	2,839.01

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 19,881百万円 2020年3月期 19,726百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2020年3月期		20.00		20.00	40.00				
2021年3月期									
2021年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年 3月期の業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	10,000	2.4	500	3.0	560	1.3	385	1.1	55.41
通期	20,500	1.1	1,100	8.3	1,200	7.2	820	16.0	118.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	8,832,311 株	2020年3月期	8,832,311 株
2021年3月期1Q	1,883,966 株	2020年3月期	1,883,966 株
2021年3月期1Q	6,948,345 株	2020年3月期1Q	6,948,439 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期財務諸表及び主な注記
(1) 四半期貸借対照表
(2) 四半期損益計算書
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により個人消費の急速な低迷を招き、世界経済の悪化・企業収益の圧迫が続いており、国内においても緊急事態宣言発令にともなう休業要請・外出自粛要請が本格化し、全体的には企業の景況感が悪化する中、当該宣言解除後も回復に向けた動きは鈍くアフターコロナの世界を模索する状況にて、先行きは極めて不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大を受けて緊急事態宣言発令により、外出自粛や営業時間短縮の要請により外食産業の低迷、巣ごもり消費による内食需要の増加等大きな変化があり、より一層食への安心・安全に対する関心が高まるとともに、原材料価格は依然高く続くと思われ、厳しい経営環境が継続していくと見込まれます。

このような状況の中で、当社は取引先のニーズを追求した提案型営業の強化とともに、各部門全てにおいて、既存設備の活用を重点に合理化・省力化の推進を図り、経営効率の向上と利益目標の達成に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は5,540百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益は405百万円(前年同期比34.3%増)、経常利益は456百万円(前年同期比29.7%増)、四半期純利益は294百万円(前年同期比19.9%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

液体部門は、液体スープの売上が順調に伸び、売上高は1,140百万円(前年同期比15.8%増)、セグメント利益は127百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

粉体部門は、粉末スープの受託が伸び、売上高は1,057百万円(前年同期比4.3%増)、セグメント利益は鳥取工場にて昨年7月より稼働した新工場の償却費の増加等により、9百万円(前年同期比64.0%減)となりました。

チルド食品部門は、受託が順調に推移し、売上高は845百万円(前年同期比28.1%増)、セグメント利益は140百万円(前年同期比77.9%増)となりました。

即席麺部門は、袋麺の受託が増加し、売上高は2,147百万円(前年同期比0.9%増)、セグメント利益は118百万円(前年同期比45.5%増)となりました。

その他は、水産物の取扱量が増加し、売上高は349百万円(前年同期比35.9%増)、セグメント利益は9百万円(前年同期比404.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は22,683百万円となり、前事業年度末と比べ166百万円減少しました。これは主に、流動資産において現金及び預金が350百万円増加し、売掛金が334百万円、その他が122百万円減少したことによるものであります。

負債の部は2,801百万円となり、前事業年度末と比べ321百万円減少しました。これは主に、流動負債において買掛金が178百万円、未払法人税等が170百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は19,881百万円となり、前事業年度末と比べ155百万円増加しました。これは、利益剰余金が155百万円増加し、その他有価証券評価差額金が0百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月15日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:百万円)
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 111	7, 461
売掛金	2, 222	1, 888
商品及び製品	414	519
仕掛品	39	37
原材料及び貯蔵品	253	262
関係会社短期貸付金	5, 500	5, 500
その他	138	15
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	15, 671	15, 677
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2, 401	2, 361
機械及び装置(純額)	1, 835	1, 751
その他(純額)	1, 109	1, 112
有形固定資産合計	5, 345	5, 226
無形固定資産	8	7
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 501	1, 500
その他	321	270
投資その他の資産合計	1, 823	1,771
固定資産合計	7, 177	7, 005
資産合計	22, 849	22, 683

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 406	1, 228
未払法人税等	254	84
賞与引当金	191	75
役員賞与引当金	8	3
その他	416	535
流動負債合計	2, 277	1, 927
固定負債		
退職給付引当金	834	862
役員退職慰労引当金	11	12
固定負債合計	846	874
負債合計	3, 123	2, 801
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 160	1, 160
資本剰余金	1, 160	1, 160
利益剰余金	20, 460	20, 616
自己株式	△3, 457	△3, 457
株主資本合計	19, 324	19, 480
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	401	400
評価・換算差額等合計	401	400
純資産合計	19, 726	19, 881
負債純資産合計	22, 849	22, 683

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

	光体 1 m 水和田 到 和田	
	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5, 044	5, 540
売上原価	4, 479	4, 871
売上総利益	564	668
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	87	86
賞与引当金繰入額	9	10
役員賞与引当金繰入額	1	3
退職給付費用	8	8
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
その他	155	154
販売費及び一般管理費合計	262	263
営業利益	301	405
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	36	38
雑収入	8	6
営業外収益合計	50	51
営業外費用		
賃貸費用	1	1
雑支出	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益	351	456
特別利益		
固定資産売却益	_	0
特別利益合計		0
特別損失		
固定資産除売却損	0	13
固定資産撤去費用	3	23
特別損失合計	3	37
税引前四半期純利益	348	418
法人税、住民税及び事業税	54	76
法人税等調整額	48	48
法人税等合計	102	124
四半期純利益	245	294

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報)

- I 前第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

							д. П/4/1/
	報告セグメント						合計
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計	(注)1	(注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	984	1, 014	660	2, 127	4, 787	256	5, 044
セグメント間の内部売上高 又は振替高		_	_		_		_
計	984	1, 014	660	2, 127	4, 787	256	5, 044
セグメント利益	112	26	78	81	299	1	301

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

報告セグメント						その他	合計
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計	(注) 1	(注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	1, 140	1, 057	845	2, 147	5, 190	349	5, 540
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	_	_
計	1, 140	1, 057	845	2, 147	5, 190	349	5, 540
セグメント利益	127	9	140	118	396	9	405

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。